

# 会 議 録

会議の名称	令和7年 第16回 白岡市教育委員会定例会
開催日	令和7年12月25日(木)
開催時間	午前9時30分開会 ・ 午前10時08分閉会
開催場所	大山庁舎 1階会議室
教育長の氏名	横 松 伸 二
出席者(委員等)の氏名	横 松 伸 二 小野目 如 快 諸 岡 瑞 穂
欠席者(委員)の氏名	和 田 玲 子 福 永 肇
説明員の職・氏名	教育部長 長谷川 亘 教育総務課長 高澤 憲 司 教育指導課主任指導主事 安達 季 秋 生涯学習課長 岩 楯 浩 志 魅力ある学校づくり推進室長 齊 藤 健
事務局職員の職・氏名	教育総務課主幹 神 田 晶 子
点検評価員	—
会議次第	1 開会 2 日程第1 会議録署名委員の指名 3 日程第2 委任事務等報告事項 第1 区域外就学について 第2 就学すべき学校の指定の変更について 第3 令和7年度就学援助の認定について 第4 12月議会定例会の一般質問について 第5 白岡市教育委員会事務局職員(部長等を除く)の人事について 4 日程第3 その他の事項 その他1 令和7年度二十歳のつどいについて その他2 教育委員会諸事業報告について 5 閉会
配布資料	別添のとおり
傍聴者数	4人

## 1 開 会

教育長 出席委員 3 名、定足数に達しており開会を宣言した。

## 2 会議録署名委員の指名

教育長 市教育委員会会議規則第 15 条の規定により、小野目委員及び諸岡委員を指名した。

教育長 日程第 2 の委任事務報告事項のうち、第 1、第 2 及び第 3 は個人情報を含む内容であるため、また第 5 については人事案件のため、非公開で行いたいが無いか。

委員 (異議なし)

教育長 異議なしと認め、報告事項第 1、第 2、第 3 及び第 5 は非公開で行い、審議の順番を公開案件からとする。

## 3 委任事務等報告事項（教育長報告）

第 4 1 2 月議会定例会の一般質問について

【説 明】 (報告第 4 について、教育部長が資料に基づき説明した。)

### 【質疑応答概要】

A 委員 部活の地域移行について、運動部ではだいぶ進んでいるが、文化部では吹奏楽部のみである。今後どのように進展するのか。

教育部長 地域クラブに移行するのは土日に活動している部活で、文化部のうち吹奏楽部のみ土日に活動をしている。今後、土日に行う部活があれば検討していく必要がある。

A 委員 給食費について、国で無償化の動きがあるが、市ではいつ頃から無償化になるのか。

教育総務課長 5,200 円分が 1 人当たりの無償化の補助金である。国でも補助の細かいところ決まっていないが、令和 8 年 4 月から無償化を実施できるよう準備している。

A 委員 毎回、材料費が安く済むように献立を工夫しているが、無償化により材料費を見直して、良い食材が使えるようになるのか。

教育総務課長 給食費の見直しを行ったが、小学校では 4,900 円から 800 円値上げし、5,700 円で給食を提供する。安くて良いものが基本だが、保護者から質と量を保って

ほしいという要望もあり、思い切った値上げなので、十分な食材を提供していきたい。

B 委員

魅力ある学校づくりシンポジウムについて、どれくらいの参加者がいたか。

魅力ある学校づくり推進室長 51名の参加があった。

B 委員

参加者のうち、保護者はどれくらいいたか。

魅力ある学校づくり推進室長 現在集計中である。

【承認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

#### 4 その他の事項

その他1 令和7年度二十歳のつどいについて

【説明】 (生涯学習課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

A 委員

対象者の70%の出席ということだが、生涯学習センターのホールは、どのくらいの人数を収容できるのか。

生涯学習課長

520名程度である。可動式の椅子に座り、座り切れなければ前に椅子を並べる。

教育部長

可動式の椅子は150席あり、残りは椅子を並べる。

【承認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

その他2 教育委員会諸事業報告について

【説明】 (生涯学習課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

B 委員

家庭教育学級について、参加できる人が限られていたのか。また周知方法は。

生涯学習課長

福祉課と生涯学習課の合同で開催した。日本赤十字社の講師が、参加した皆さんの意見を聞きながら実体験を交えて話をされた。PTAへのお知らせと広報で参加者を募った。周知方法はホームページで行った。福祉課で活動している団体については福祉課から声を掛けた。

A 委員

放課後子ども教室について、菁莪小が一番古いと思うが菁莪小の参加者は多く、篠津小の参加人数は少ない。人数の母体が多いわりに篠津小の参加者が少ないと思った。学校による違いはあるのか。

生涯学習課長

篠津小学校は、今年度の夏以降から始まった事業である。初めてであるということと、どうして参加できない

のかを聞くと、どういうことをやるか様子見たいという声があった。今後、そういうことをやっている事業課が分かれば参加者も増えると思う。菁莪小では長くやっているので、安心して任せられるということで定着している。

A 委員

来年度、参加人数が増えると良いと思った。

こもれびの森まつりについて、3500人が来場したということだが、カウントの仕方はどのように行ったのか。

生涯学習課長

秋の彩フェスタの一部であり、生涯学習センターに来場した人数ではなく、秋の彩フェスタ全体を考えてこのくらいだと算出した。一人一人を数えたわけではない。

前回の人数を踏まえ、このくらいということである。

教育長

参加人数が分かるものもあるが、それ以外にこのくらいだろうということである。

B 委員

あんぎん編みとはどのようなものか。

生涯学習課長

縄のようなものを縦と横に編み、コースターを作った。縄文時代の手法を使った編み方である。普段の編み物とは違うので面白いという声もあった。写真のように、木の道具を使ってコースターを作った。

(傍聴人退席)

### 3 委任事務等報告事項（教育長報告）

第1 区域外就学について

第2 就学すべき学校の指定の変更について

【説明】 (報告第1及び第2について教育部長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】 ~非公開案件につき内容省略~

【承認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

第3 令和7年度就学援助の認定について

【説明】 (報告第3について教育部長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】 (質疑なし)

【承認】 (全員異議なく承認)

第5 白岡市教育委員会事務局職員（部長等を除く）の人事について

【説明】 （報告第5について、教育部長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】 （質疑なし）

【承認】 （全員異議なく承認）

5 閉会

教育長 以上をもって閉会を宣言する。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

議事録署名委員

議事録署名委員